

校長室だより

No.31

平成 26 年 12 月 5 日

中野市立長丘小学校

読書旬間中

12/1~12 読書旬間

ねらいは、「子どもたちがたくさんの本に触れ、本のよさ、楽しさに浸れるような機会に」と取り組んでいます。これを機会に本好きになってくれればと願います。

○12/4 読書委員会によるパネルシアター「クリスマスのおはなし」

ブラックシアターで浮かび上がります。



○12/3, 4 先生方の読み聞かせ

子どもたちすごいなあと思います。
感想を言うとみんな姿勢を向けます。



一所懸命聞いてくれました。

「五味太郎のももたろう」教頭「サムさんと10ぴきのひつじ」武田「あのね、サンタの国ではね」金井「王さまと九人のきょうだい」清水「あらしのよるに」宇田「今日は何てうんがいいんだろう」小林「世界がもし100人の村だったら」池上「つみきのいえ」滝澤「わすれられないおくりもの」富井「賢者の贈り物」校長「マララさんこんにちは」須藤「百万回生きたねこ」浜中。
… みんな耳をそばだてて聴き入っていました。

○12/2 賞状伝達式

下高井(県)美術展・特別支援作品展



◎郡入選絵画の部 1年

長張日向花さん 宮川和笑さん
 2年 高橋 迅さん 3年
 山田 捺葵さん 山口 翔也さん
 4年 山田 柚葵さん 宮
 崎 陽菜さん 松崎菜々美さん
 武田 拓也さん 5年 山崎
 歩夢さん 上野 司さん 高橋
 望花さん 6年 藤澤 佳奈さ
 綿貫 隆真さん 長張 拓
 海さん

◎県地方入選絵画の部 2年 高橋 快光さん

JA習字展

◎入選 3年 山岸 瑛希さん 4年 松崎菜々美さん 5年 若林 怜華さん 6年 長張萌花さん 山田葵香さん

○12/5 3年 りんご学習 「吉家さんに聞こう」



PTA 会長吉家さんをお招きして、りんごの学習会がありました。山岸さんの果樹園で一年間学習してきたまとめとして、たくさん質問を用意して…。質問の中には、りんごの甘いところは上か下か？その質問にどちらが上ですか？と。実



は私たちが思っていた上は、日本人の見方で、桃と同じようにおしりの部分が上で、そちらが甘いとのこと。でもりんごは日照も関係しているそうです。3年生は11/26にもドジョウ研究として、高丘小の山形先生をお招きして学習しています。

◎本年度の資源回収の収益結果が出ましたのでご報告します。合計で235,461円で、昨年度より、少しだけ収入が上がりました。ご協力に感謝します。学校全体で子どもたちのためになることに使わせていただきます。例えば、スキー教室の補助等

品 名	金 額 (円) 1回目	金 額 (円) 2回目
新聞紙・雑誌・段ボール	76040	9920
缶・ビン	23276	2825
市からの報奨金	109400	14000
合 計	208716円	26745円

○《「読書力」 齊藤孝教授の講演から》『本を読むというのは習慣の問題なんです。読み始めると、どんな子も読むんですが、最初の一步二歩が難しいんです。読書で一番大切なのは、読んだら人に話すということです。人に話せば記憶できます。本を読んだ証拠というのは、その中の一文を引用できるかどうかです。教養というのは引用力ですから、本全体を読む必要はありません。長い本の中から、自分に関係あるところを見つけ出すためには、やはり読書量が必要だと思います。』とおっしゃっています。家庭でも読み聞かせの感想を話題にしてみてください。できれば、家庭でも読書の時間を少しでも…。